

# ファッション、グルメ、文化の発信地は健康的 **メルボルン**

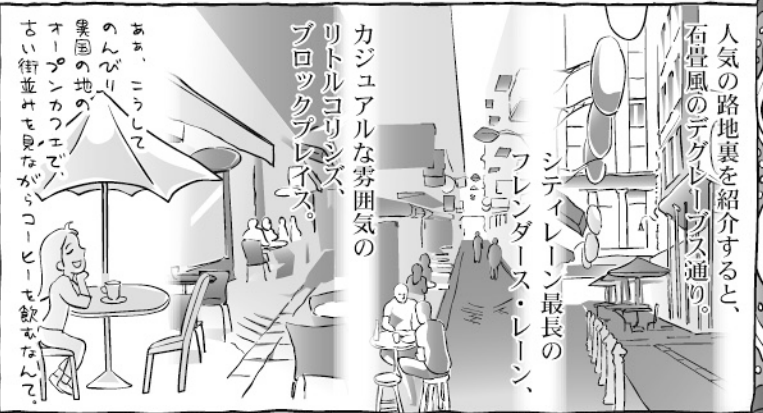


シティを回るサークルドラムは無料。これに乗ればシティの観光名所ポイントを押さえることができる。

イギリスからの入植地として発展したため英国ビクトリア調の建物が多く残る。

メルボルンは人口約三百三十万人。シドニーについてオーストラリア第二の都市。石造りの建物とモダンな高層ビルが建ち並び、ファッションやグルメ、文化の発信地といわれている。

ようこそビクトリア州メルボルンへ。



オーストラリアの国産コーヒーは、古い街並みを見ながら、コーヒーも飲むなんて。

カジュアルな雰囲気のカジュアルな雰囲気のリトルヨリス、ブロックブレイク。

シティレイン最長のフレンドリース・レイン、石畳風のデグレイブス通り。

地中海地方からの移住者はカフェが大好きで、そのまま文化として受け継がれている。カフェの数ではオーストラリアで一番。

街中はカフェが多いね。



オーストラリアで一番スポーツが盛んな都市。

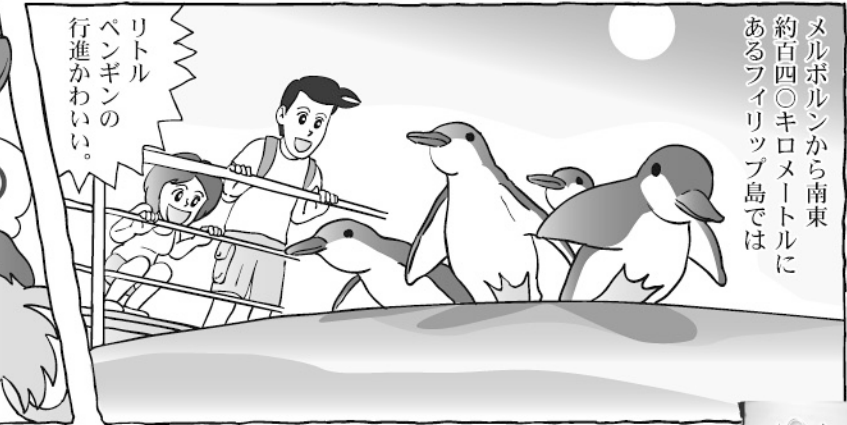
それからメルボルンといえは！

全豪オープン、メルボルンカップ競馬、AFLグランドファイナル、フットボールリーグは、もちろんF1グランプリまでこれらの観戦を兼ねたツアーが人気です。

あれが十二使途ね。

世界で一番美しいといわれる海岸線のグレート・オーシャン・ロード。

郊外に目を向けるとオーストラリアワインの故郷、ヤラ・バレーのワイナリー。広大なぶどう畑を眺めながらのワインは格別。



リトルペンギンの行進かわい。

メルボルンから南東約百四十キロメートルにあるフイリツプ島では